



私たちには安全で温もりのある
医療と保健サービスの提供をめざします。

社会保険神戸中央病院

〒651-1145

神戸市北区惣山町2丁目1-1

TEL 078-594-2211

FAX 078-594-2244

<http://www.zensharen.or.jp/khbb/>

地域医療推進室

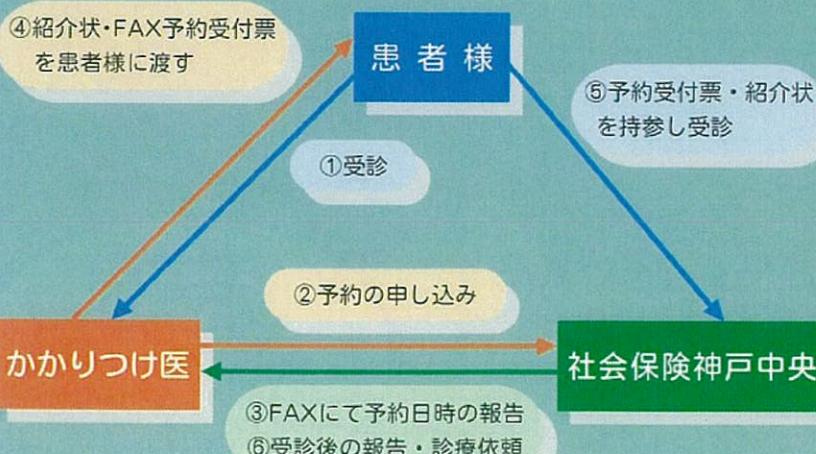
室長 大友敏行



私たち地域医療推進室は平成17年3月より、地域医療連携室、社会福祉相談室、退院支援係、医療安全管理室が一つになり新しい部門として出発しました。「医療連携係」は近隣の医療機関の紹介を受け外来診療、検査、入院などの予約、診療経過の報告、広報活動などを主な業務としています。「福祉相談係」は病気やケガをされたことにより発生する、患者様の社会生活上の問題を解決する支援をさせていただく医療ソーシャルワークや、要介護認定を受けた方の介護計画を作成する介護保険のケアマネジメント業務などを行っています（えがおの窓口）。「退院支援係」は医療連携係や福祉相談係と共に『急性期病院』としての機能が発揮できるよう入院早期から関係スタッフと連携をとり、ご本人やご家族の不安、不満を軽減し、安心して退院していただける方法を支援するために活動しています。「医療安全管理室」は医療事故の防止に努め、安全かつ良質な医療の提供をするためにあります。大きな事故につながりかねない小さな事故も拾い上げて評価分析し、安心できる医療に役立てる努力をしています。また患者様からの病院に対するご要望にお応えできるよう『患者様相談窓口』を常設し、相談内容によっては内容に適した担当者への引継ぎを行ないます。対応時間は平日午前9時から午後5時までです。相談内容の秘密保護は、徹底され、相談により、患者様やご家族が不利益を受けないよう配慮がされています。

近隣の医療機関や病院内各部門との連携の要として、患者様の福祉支援、相談窓口として、安全で良質な医療を提供できるようスタッフ一同努力して参ります。

紹介予約システム





近隣医療機関のご紹介

いすた整形外科クリニック

〒651-1221 神戸市北区緑町7丁目1-19

電話 078-582-1711

診療科目：整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科



出田 富士夫 先生

私は、約10年間社会保険神戸中央病院に勤務した後、平成8年に神鉄山の街駅前に整形外科クリニックを開院しました。開院当初から、「適切な医療と医療情報を患者さんがリラックスできる環境で提供すること」を理念にしてきました。この理念にそって整形外科疾患の標準的診療を行う他に、各種疾患に関するパンフレットを自作し、診察の短い時間では説明しきれない病気の診療について、患者さんに理解してもらえるように努力しています。一方医師・看護師も含めたスタッフのユニフォームは、白衣をやめてボロシャツやジャージにし、患者さんへの威圧感をなくすようにしました。これからも「整形外科の病気ならまずは、いすたさんに相談しよう」と思っていただけるようなクリニックになれるよう努力したいと思っています。

勤務医の時とは違って、手術が必要な場合には、病院にお願いしなくてはなりません。安心できる紹介先として社会保険神戸中央病院には大変お世話になりました。感謝しています。

第15回 公開医学講座 [平成17年4月17日(日)開催] 整形外科 青芝 秀幸

腰痛・下肢痛の病態と治療



腰痛の原因はさまざま、必ずしも整形外科的な原因だけでなく、内科、外科、泌尿器科、産婦人科などの他の疾患が隠れていることもあります。年のせいだと放置しないで専門医の診察を受けることも必要です。加齢とともに増えるのが腰痛の特徴ですが、これは腰痛の原因の多くが腰椎の椎間板や関節の変性、早く言えば老化から来るものであることを示しています。年は誰でもとりたくないものです。しかし、

いつかは、やって来ます。日頃からの筋力トレーニングや、ス

トレッキングなどの備えは大丈夫でしょうか？ よく歩いていますか？

まずできることから始めてみて下さい。腰痛が出やすい日常生活の動作には気を付けていますか？

どうぞ、整形外科外来でご相談ください。腰痛の原因の解明と、それに対する適切な処置、必要があれば手術を行うことで快適な日常生活を送るお手伝いができます。

※青芝医師は平成17年6月末で退職いたしました。



今後の予定

第16回 公開医学講座
「水虫」たかが水虫、されど…
日時：7/10(日)午後2時～(約90分)
場所：当院2階会議室
講師：皮膚科医長 村西 浩二
☆講演後、希望者には個別相談を行います。
☆受講料は無料です。(予約不要)

新任医師紹介 神経内科が常勤医になりました



関口 兼司：神経内科

6月1日から着任となりました、神経内科の関口兼司と申します。神経内科とは脳や脊髄、末梢神経、筋肉といった神経系の疾患を担当する専門で、脳梗塞やバーキンソン病などが代表的な当科疾患です。頭痛やめまい、しびれだけでなく、手足に力が入らない、歩きにくいといった症状のあるかたも一度当科にご相談ください。

毎週 火曜日・水曜日
【完全予約制】

かかりつけ医からの紹介状があれば、ご本人様からの電話予約が可能です。
かかりつけ医からのFAX予約も、お受けできます。

★紹介状をお持ちでない方は、まず、一般内科（内科4診）で、ご相談ください。

救急体制についてのお知らせ

私たちは、救急医療に際し、下記の運営理念に基づき診療を行っています。

- 1、患者様中心の医療に努めます
- 2、救急医療に対して使命感と誇りを持ちます
- 3、医療連携に努めます

患者様の権利を尊重し、安全で安心のできる医療、思いやりのある接遇、院内環境の整備充実などを意識した医療を目指しています。また、「救急医療を医の原点」ととらえ、力を尽くすと共に、神戸市北区南部地域の中核病院であるとの自負を持って、近隣の診療所、病院との連携を推進し、地域医療の発展及び、向上に努めて参りますので、これからも皆様のご指導をよろしくお願ひ申し上げます。

当院は、神戸市二次救急輪番病院に参加しています。
日々、地域の皆様のニーズにお応えできるよう、内科系・外科系それぞれの当直医師が対応しています。
小児救急に関しては、平日17:00～23:00まで、土日祝祭日10:30～12:00まで、小児科医が待機しています。
救急外来の受診を希望される方は、まず一度、お電話にてご相談ください。

（二次救急輪番病院は、神戸新聞地域版に掲載されています。）

スポットライト

MRI

当院の放射線科では一般X線検査のほかCT、MRI、核医学検査、血管造影、放射線治療など放射線科におけるほぼ全領域の診療を行うことが可能です。なかでもX線に被曝することなく身体の断層撮影が行えるMRI（核磁気共鳴断層撮影装置）は現在2台が稼動しております、とくに整形領域、脳神経領域、婦人科領域で精度の高い診断が行えます。腰痛や頭痛など多くの患者様がお悩みの症状に対する診断において威力を発揮します。

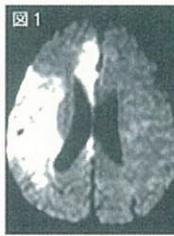


図1 脳MRI：CT
(図2)では診断できない超急性期の脳梗塞が
診断可能です。

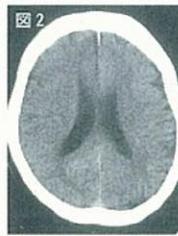


図2



図3

図3 腰椎MRI：腰痛
の原因となる椎間板の
ヘルニアも大きな負担
なく診断できます。

平成17年5月より「神戸市乳がん検診」の内容が変わりました

対象者は、40才以上で、平成17年4月1日～平成18年3月31日までに偶数年齢になる方です

17年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

乳がん検診受診対象者

40才	昭和40年4月1日～昭和41年3月31日
42才	昭和38年4月1日～昭和39年3月31日
44才	昭和36年4月1日～昭和37年3月31日
46才	昭和34年4月1日～昭和35年3月31日
⋮	⋮

料金：40才総合健診無料受診券を持参の場合……無料
40才代 2,000円
50才以上68才未満 1,500円
68才以上 無料

生活保護法による被保護世帯に属する方、及び市民税が非課税または、均等割のみ課税の世帯に属する方……無料
(区保健福祉部あんしんすこやか係交付の無料受診券が必要です)

当院では、マンモグラフィー（乳房撮影）検査が可能であり、月～金曜日（祝日を除く）に外科2診にて乳がん検診を行なっています。

検診当日、外科受診が初めての方も、受診歴がある方も、まずは、総合案内にて乳がん検診のご希望を案内係にお伝え下さい。所定の用紙をご記入後、初診受付または、再診受付機にて外科2診の順番をお取りください。手続き終了後、外科外来前にてお待ちください。

前年度までは、『神戸市乳がん検診』は、視触診のみでしたが、今年度よりマンモグラフィーが検診の必須となりました。マンモグラフィーとは、やわらかい組織で成り立っている乳房は、一般的のレントゲン写真上では濃度差が付きにくいため、専用のレントゲン撮影装置を使用し、乳腺もしくは、その周囲に発生した病変を発見する検査です。対象年令の時には、ぜひ、『神戸市乳がん検診』をお受けください。

また、1ヶ月に1回は、自己検診をして“しこり”ができるなどの自覚症状を発見した時は外科への受診をおすすめします。



大腸ポリープ切除術・前立腺生検入院費用概算について

当院における大腸ポリープ切除術の入院費用概算は以下のようになります

	入院日数	(3割負担)	(2割負担)	老人保健(1割負担)	老人保健(2割負担)
大腸ポリープ切除術	3日	約49,000円	約33,000円	約16,000円	約33,000円

当院における前立腺生検の入院費用概算は以下のようになります

	入院日数	(3割負担)	(2割負担)	老人保健(1割負担)	老人保健(2割負担)
前立腺生検	3日	約28,500円	約19,000円	約9,500円	約19,000円

入院日数につきましては、検査施行日、入院した曜日などにより延びることがあります。

老人保健一部負担金は月単位で計算されますので、月をまたがる入院につきましては上記一部負担金通りには計算されません。なお、食事負担金は1日あたり780円の自己負担金となります。(標準負担額認定証をお持ちの方は650円になります。)

福祉医療をお持ちの方は上記概算表に該当しない場合があります。

詳しくお知りになりたい方は、医事課入院係までお問い合わせください。

地域で健康相談実施中

社会保険神戸中央病院のスタッフが、北区にお住まいの皆様の健康保持、増進を目的に病院から地域に出向いて健康相談を行っています。



- 場所: コア北町ショッピングセンター
1階ホール
- 日時: 奇数月の第2土曜日
12時から15時
- 内容: 血圧測定、体脂肪測定、一酸化炭素濃度測定、その他個人の健康相談

皆様のお越しをお待ちしております。

健康管理センター
保健師、看護師一同

おいしい栄養学

トマトの三杯酢和え

栄養課 谷田 千展

夏バテは、温度・湿度が高く、汗の蒸発が妨げられることで、疲れやすくなり、食欲がなくなります。多く水分を摂ることで、消化の力も衰えます。

酢は胃酸の分泌を促進し、大葉はさわやかな香と色で食欲を増進し、解毒作用も持つため、食中毒防止に効果的です。また、オクラの粘りである食物繊維は、胃粘膜を保護し、トマトは夏バテ解消の手助けとなる、ビタミン・ミネラルが豊富です。魚、赤身の肉などの主菜との組み合わせで、夏を元気に過ごしましょう。

医学常識の

うそ?
ほんと!

毛虫は触らなければ
さされない?

薄着でのガーデニングにご注意!!

庭の手入れをしていたり、公園から帰ってきた子供が、何だか身体がチクチク…。なんて経験は、ありませんか?

今回は、この季節に皮膚科でよくみられる、ムシ刺された中から“毛虫”にスポットをあててみました。

	イラガ	チャドクガ
特徴	触れても湿疹はできませんがビリビリとした痛みが走り、デンキ虫とも呼ばれます。	そばを通っただけでも、風に飛ばされた毒毛によって湿疹がでることがあります。また、死んだ虫に触れても症状がでることがあります。
発生時期	7~8月から10月 (4~5月に発生することもある)	
寄生樹木	カキ・サクラ・ウメ・アンズ・ケヤキなど	ツバキ・サザンカなど
対処法	痛みに対しては、局所を冷やしたり、ステロイドの軟膏を塗ると効果があります。	毛に触れた場合は、皮膚に付着した毒毛をテープなどで取り除き、シャワーで洗い流します。決して搔いてはいけません。湿疹ができたら医師の手当てを受けてください。

<材料 4人分> 1人分 26 kcal

トマト	… 200g	大葉	… 2枚	オクラ	… 4本
酢	… 28cc	砂糖	… 10g	薄口醤油	… 4cc
出し汁	… 5cc				

<作り方>

- トマトはサイコロに切る。
- オクラは色よく茹で、輪切りにする。
- 大葉は千切りにする。
- 調味料をあわせ、①②③をあえる。

